

Sagittarius

京都産業大学通信

KYOTO SANGYO UNIVERSITY CAMPUS HUMAN COMMUNICATION
サギタリウス<第27号>2005年7月

40th
Anniversary

KYOTO SANGYO UNIV.

VOL.27
JULY 2005

夏休み充実サポート特集号

進路探求全学年座談会

夢こそすべてのソリューション

The Disclosure 2005

神宮に燃えるー全日本大学野球選手権大会レポート

さあ知のワンダーランドへー夏休み図書館活用のススメ

連載企画 京都産業大学創立40年の歩み [2]





(表紙のふたり)

- 写真左／森島梓(もりしまあすさ)
外国語学部言語学科イタリア語専修2年次生
大阪府 芥川高校出身
- 写真右／Massimo NEGRINI (マッシモ・ネグリニ)
外国語学部英米語学科(交換留学生)
イタリア・ペルージャ外国人大学
- 「叔母がイタリア人男性と結婚、現地に暮らしている」という森島さんにとってイタリアは身近な存在。京都産大に入学したのもイタリア語を学ぶため。その一環としてこの7月末から1カ月間、ペルージャ外国人大学での夏季短期語学実習に赴く。
- 父親がトヨタのイタリア現地法人に勤め、ペルージャ外国人大学からの留学生であるマッシモくんにとっては日本が身近。今回の留学の目的は「日本語を習得することで将来の目標につなげたい」とのこと。その目標は「世界で最も美しいイタリア車を日本に輸出する仕事に就くこと」。
- そんな二人は4月に行われた新入生歓迎会で出会って以来の顔なじみ。「当初から日本語はとても上手だったけど、今はさらに進歩している。その国に暮らすことが言語習得の近道なのは本当だね」と驚く森島さん。「言葉はある程度できるようになったので、今後は和の文化が深く理解できるよう、五感のすべてで日本を知り尽くしたい」と流暢な日本語で述べるマッシモくん。留学先に京都産大を選んだのも「和文化の真髄がある京都の一拠点キャンパスなら、日本語が上手になること以上の成果が得られると思ったから」。
- 「夏休みの1カ月間とはいえ語学実習は週20時間以上。来年に考えている1年間の留学に向け、よい学びを修めてきたい」と語る森島さんへ、マッシモくんは「ペルージャは学生の街であり、イタリアでは比較的新しい街」だけと歴史は1,000年。授業のない週末は街を歩いて周り、史跡や学生街の雰囲気を楽しんでください」とアドバイス。「おすすめの食べ物は？」という質問には「ペルージャ外国人大学の近くにあるカフェのランチ。生ハムやチーズをビザ生地ではさんで焼いたサンドイッチが最高。それとイタリアで最も「buono」なチョコレートもおすすめ」と回答。突然のイタリア語(buono/おいしい)にも反応した彼女を笑顔で答える彼。イタリアで働くことも視野に入っている森島さんと、マッシモくんが卒業後にどの街で再会するのか。夢がふくらむ午後でした。

accepting 表紙を飾る学生募集!!

登場の資格は京都産大を思いっきり満喫していること。「我こそ!!」という人は総務部広報室までご連絡ください。

※応募多数時を含め、決定は面談等によるものであることを予めご了承ください。

総務部広報室／本館3階
TEL.075-705-1411 FAX.075-705-1987
E-mail kouhou-ka@star.kyoto-su.ac.jp



これは本学創立40周年を記念して作成されたロゴマークです。大学の学章であるサギタリウスから五芒星と六芒星を五角形(生命の象徴)、六角形(宇宙エネルギー)に置き換えて表現。「無限の可能性を秘めた京都産業大学」をイメージしています。

www.kyoto-su.ac.jp/

Events Calendar

July

- 6日[水] サギタリウスチャレンジスピーチコンテスト(日本語部門)本選大会
- 20日[水] 春学期定期試験／30日[土]まで
- 31日[日] オープンキャンパス
- ・AO入試説明会／経済・経営・外国語・文化・理学部、工学部生物工学科
- ・英語パワーアップサマーセミナー
- ・法科大学院入試説明会

August

- 1日[月] 夏期休業期間／9月25日[日]まで
- 2日[火] オープンキャンパス
- ・AO入試説明会／経済・経営・外国語・文化・理学部、工学部生物工学科
- ・英語パワーアップサマーセミナー
- ・オープンキャンパス
- ・AO入試説明会／経済・経営・外国語・文化・理学部、工学部生物工学科
- ・英語パワーアップサマーセミナー
- ・オープンキャンパス
- ・AO入試説明会／経済・経営・外国語・文化・理学部
- ・推薦入試体験&解説
- ★図書館／7日[日]18日[土]／17日[水]27日[土]／29日[月]以外開館

VOICE of Sagittarius



理学部 講師
河北 秀世
かわきたひでよ
kawakthd@cc.kyoto-su.ac.jp

●専攻分野／天体物理学、惑星科学
●担当科目／天体物理学、微分積分学Ⅰ・Ⅱ、理論天文学、力学演習A・B
●略歴／1994年京都大学大学院工学研究科修了、2002年総合研究大学院大学より理学博士を取得。シャープ株式会社、群馬県立ぐま天文台勤務を経て2005年4月より京都産業大学理学部講師。昨年は宇宙空間研究委員会ゼルドビッチ賞「月・惑星部門」を日本人として初受賞。今年3月には日本天文学会「研究奨励賞」も受賞。

夢を追い続けて

日本惑星科学会の2004年度「最優秀研究者賞」を受賞

●太陽系の歴史を、彗星に含まれたアンモニア分子(NH₃)を手がかりとして解き明かすための新しい手法を開発。実際に彗星を観測して、多くの彗星が摂氏マイナス240度という極低温下で形成されたということを明らかにし、日本惑星科学会の2004年度「最優秀研究者賞」を受賞するに至りました。その研究内容について、簡単に説明しましょう。

●彗星は氷と塵によってできています。氷のほとんどは水の氷です。で、「汚れた雪玉」と例えられることが多いですね。約46億年前にできたかの太陽の周囲に円盤状に集まった塵やガス(氷)からできた、数キロメートル程度の塊です。これが太陽の近くにきた時には太陽の熱で温められてガスを発生させるのですが、そのガスを調べることによって、彗星が「いつごろどのようにして形成されたか」を探るわけです。

●とはいっても、彗星を手許にもってきて顕微鏡で調べるなんてことはできません。逆にそれまで出かけて調査することもできませんから、地上から天体望遠鏡で彗星を観測し、分光器を使って成分を分析するのです。そこまではどの研究者も同じ。



●私は彗星の核(塵と氷の塊の部分をそう呼びます)から蒸発してきたガスの中にあるアンモニア分子を調べました。アンモニア分子は「オルソアンモニア」と「パラアンモニア」と呼ばれる2つの種類に分類できるのですが、それらの比率からアンモニア分子の氷ができた時の温度がわかるのです。ところがアンモニアは太陽紫外線によって破壊されやすく、観測が困難。そこで、比較的簡単に地上から観測できる「アンモニア」が太陽紫外線で破壊されてきた「NH₃」に着目。これを利用して、多くの彗星で氷が凍った温度を調べることに成功しました。その結果、多くの彗星が摂氏マイナス240度の極低温で作られたことが明らかになりました。

●彗星は、約46億年前の太陽系形成時から生き残っている「化石」ともいわれています。その化石がマイナス240度で作られたことから、46億年前の太陽系は極低温だったことがわかります。これは、私たちの太陽系誕生の歴史を解き明かすために重要な研究方法であり、そのような手法を容易に実現できる方法論の確立をしたという点が今回、評価されたわけです。

●私はこの春に本学へ赴任。今後は二人でも多くの学生たちと出会い、共に成長していきたいと思っています。同時に、私の経歴が皆さんの参考になればよいとも思っています。私は大学でも大学院でも情報工学を学び、最初の就職先は電子機器系のメーカーでした。しかし、子供の頃から大好きだった天文に関する勉強や研究を独学で続け、論文を発表し続けるなどして今日に至っているのです。皆さんも自分の興味に向きあい、夢をもつて学んでください。人生において、何事も始めるのに遅すぎるということはないと思います。悔いの残らぬように、大学時代を有効にしてください。門はたたけば、開かれるものです。

●社会注目の研究やスポーツ指導、教学改革などに取り組む教員による「VOICE of Sagittarius」コーナー。質問やご意見など、記載の教員メールアドレスまでどうぞ。

September

- 18日[日] オープンキャンパス
・推薦入試体験&解説
- 21日[水] 在学生履修ガイダンス・卒業アルバム「4年次生大集合写真撮影会」
- 22日[木] //
- 24日[土] 卒業式
- 26日[月] 秋学期始業／授業開始
★図書館／4日[日] 11日[日] 19日[祝] 23日[祝] 25日[日] 以外開館

Sagittarius 京都産業大学通信

KYOTO SANGYO UNIVERSITY

CAMPUS HUMAN COMMUNICATION PAPER

サギタリウス第27号／2005年7月

夏休み充実サポート特集号

contents

進路探求全学年座談会

夢こそすべてのソリューション..... 3

The Disclosure 2005..... 7

全日本大学野球選手権大会レポート

神宮に燃える..... 10

夏休み図書館活用のススメ

さあ知のワンダーランドへ..... 11

連載企画

京都産業大学創立40年の歩み

シリーズ「2」1976年～1985年..... 13

新任教職員の紹介

新たな出会いにみちあふれ..... 15

情報満載

キャンパス@メール..... 17

ヒューマンレポート

こころなげ-KYOTO SANDAI人..... 19



サギタリウスは射手座。
その意味は希望。宏大無辺な大宇宙を駆けめぐるギリシャ神。
新しい時代の青年の将来と世界的雄飛を期待する本学の学章です。

今年度の発行予定<2005>●10月/VOL.28 ●12月/VOL.29
<2006>●3月/VOL.30

進路探求全学年座談会

夢こそすべての ソリューション

「大人になったら……」と瞳を輝かせて夢を語ったあの頃から、
気づけば概ね10年が経過し、京都産大生として迎えたこの夏。
皆さんは今、どのような夢を語ることができますか。
フリーターやニートの増加が社会問題となっている昨今、
どうか「夢なんかもてない」と言わないでください。
この春に京都産大生となった1年次生から、来春に社会人となる4年次生、
全学年4人の学生にふたりの教員が交わったこの座談会。
進路探求という避けて通れない難問のソリューション（解決策）、
そのベースが“夢をもつ勇氣”であることを見つけます。

※上列左から／鬼塚哲郎（文化学部助教授）浅野仁（経済学部4年次生）佐々木利廣（経営学部教授）

※下列左から／藤原友香（外国語学部言語学科ロシア語専修1年次生）藤原奈美（文化学部3年次生）泉谷篤信（法学部2年次生）





経営学部教授
キャリア支援科目担当教員
佐々木 利廣
ささきとしひろ
専攻分野／組織論



1 年次生
藤原 友香
ふじはらゆか
外国語学部言語学科
ロシア語専修1年次生
大阪府 高槻北高校出身

●佐々木教授 進路に関する相談を受けてよく感じるのは、多くが業界や企業のことばかりを考えていて、根本的な「〇〇になりたい」という気持ちの欠落です。これがあれば、めざすべき業界や企業は自ずと見えてくる。それで、まずは皆さんに「小学校の卒業文集に、何になりたい」と書いたか」と尋ねることから、今日の座談会をはじめたいと思います。

●1年次生 藤原 今となつてはとも恥ずかしいのですが「イルカの調教師」と書きしました。水族館のショーでイルカに乗って、フアミリーたちから拍手喝采を浴びるシーンを思い描いてのことです。

●2年次生 泉谷 「なりたい」というのではなく、なつていられるというイメージで、なぜか「焼手屋さん」と書いた記憶があります。

●3年次生 藤原 公務員だった父親の影響からか、「自分も公務員になるんだろっな」と思っていたようです。ところで、佐々木先生はどのように書かれたのですか？

●佐々木教授 書いたかどうかは記憶が定かではないけれど、その頃は「獣医になりたい」と思っていた。鬼塚先生はどうでしたか？

●鬼塚助教 どういつ思いたったのか忘れたけれど、電車やバスなど、「乗り物の運転手」になリたかった記憶があります。ところで皆さん、4年次生の浅野くんのことを忘れていませんか？

●4年次生 浅野 忘れておいて、欲しかったです。実はまったく、考えていなかったんです。周囲には「サッカー選手になりたい」とか、「パイロットになりたい」なんて友だちがいたのに……夢のない、寂しい少年ですよ。

●鬼塚助教 そんな彼だけど、インターネットによる求人広告事業で業界2位、87万人もの登録会員を集める企業を含む2社から内定を得ている。

小学校の卒業文集にキミは 何に「なりたい」と書いたか――

●4年次生 浅野 子供の頃から夢のない僕でしたから、就活時期を迎えても「何になりたい」という気持ちは芽生えてこなかった。でも「働かなければ何者にもなれない」という思いはあったので、暗中模索の状態で就活をスタートしました。

●3年次生 藤原 そついう目標のない状態で就活して辛くはなかったですか？

●佐々木教授 焦るだろうし、悩むだろうし、それらが自己否定の意識につながっていくだろうし、とても辛かったと思う（うなずく浅野）。だけど、彼が先に述べた「働かなければ何者にもなれない」という思いこそが、就活をするにあつた第2目標。だから「何になりたいか」と問われ、私はその答えが「勤労者」であつてもよいと思つたのです。

●4年次生 浅野 そこまで自覚していたわけはありませんが、数多くの企業からお話を聞くほどに、その会社から何が得られるかではなく「どれだけ懸命に働けるか」、その結果「僕自身がその会社にとどのような貢献ができるのか」を考えるようになりました。佐々木先生の言葉を借りれば、その時点で僕は「勤労者になりたい」と思っていたわけ、気づくと就活の辛さはなくなっていました。

●鬼塚助教 仕事とは誰かの役に立つからギランティが発生（給料が得られる）するわけで、それはどのような業界や企業でも根本的には皆同じ。だから「どこで働くか」より「どのように働くか」、すなわち、自分の役立たせ方を考えるべきなんです。ということで、先程は皆さんに小学生の頃の「なりたい」を尋ねましたが、今度は大学生としての「なりたい」をあらためて問いましょ。

**働かなければ
何者にもなれない――**

●1年次生 藤原 乗る対象をイルカから飛行機に変更し（笑）、今はキャビンクルーをめざしています。専攻をロシア語にしたのも、日本人でロシア語が使える人はさほど多くないから、日露に路線をもつエアラインへの就活に有利になると思ったからです。でも、先程のお話を聞いて「キャビンクルーになりたい気持ちはかわらないけれど、なる」目的がとても曖昧であることに気づきました。

●3年次生 藤原 大学の放送局でアナウンサーとなり、人前で話すことの楽しさを知ったことなどから、「接客業」に絞った就活をはじめようとしています。但し考えてみると、たとえ少人数でも人前で話さない仕事や、人と接しない仕事って社会にはありませんよね。どうやら私は「接客業とは何か」すら考えず、言葉だけを安易に鵜呑みにしていたみたい。人と接することが好きな私の役立て方、業種ではなく「職種」を探してみたいと思います。1年次生の藤原さんがめざすキャビンクルーも「接客する職種」ですからね（笑）。

●2年次生 泉谷 二人の藤原さんが夢や目標を語っているのに、焼手屋さんになるイメージはなくなっているし……なにも見えてこなくて悩んでいます。

●鬼塚助教 今年の4月、「キャリア教育研究開発センター」が本学に開設され、私もそこで彼のような学生に向けての科目の開発をしているのですが、泉谷くんの悩みは痛いほどよくわかる。でも、泉谷くんはきっと、子供の頃から「なりたい」「なれそうもない」を先に考えていたのではないでしようか？

●4年次生 浅野 僕もそついう傾向はありました。

●佐々木教授 私が「獣医になりたい」と思ったのは、我が家の愛犬を病氣から救ってもらったのが

進路の悩みのソリューションは 夢をもとうとする姿勢――

きっかけ。幼いながら「喜びをもたらす」という自分の役立ち方」を意識していたようです。ところが理科に苦手意識を抱いた僕はさつさと夢を忘れ、大学で就活の時期を迎えた頃にあつたのは単なる安定志向。だから地元的地銀の入社試験を受けたものの、そのような学生が採用されるわけではない。それで薫陶を受けていたゼミの先生の影響から研究者を志向して大学院に進み、今日に至っているわけですが、大学教員になつてみてはじめてそこに「成長」という喜びをもたらす自分の役立ち方」があることに気づきました。だから獣医と大学教員、まったく異なる仕事でありながら、ある意味においては、幼い頃からの夢をかなえているわけでもあるのです。

●2年次生 泉谷 鬼塚先生にとつても、「乗り物の運転手」とスベイン文学を教える「大学教員」は同じ目的に通じているのですか？

●鬼塚助教 勤労者であるうとすること、乗客あるいは学生の役に立つとすること、それらにおいてはずっと同じだと思う。但し、だからといって「どの職に就いても結果は同じだよ」といつているわけではない。逆に根本的に同じだからこそ「なれそうもない」という思いにとらわれず、夢があるならそれに向かつて進んでいく欲しいのです。そついう意味では、進路に関するすべての悩みのソリューション（解決策）は、「夢をもとう」とする姿勢に尽きるのだと感じます。



2年次生
泉谷 篤信
いすみたにあつのぶ
法学部2年次生
京都府 南八幡高校出身



3年次生
藤原 奈美
ふじわら なみ
文化学部3年次生
京都府 京都橘高校出身

●4年次生 浅野 内定を得て、就職先も決めたからには、僕も今後の大学生活では後輩にアドバイスをする立場になります。先程、鬼塚先生がいわれた「夢をもととる姿勢」については、どのように助言すればよいのでしょうか。僕の経験からすると「いろんな企業の人と出会い、いろんな話を聞くうちに、こんな人になりたいな」という思いが芽生え、やがては夢がもてるようになる」とい

●3年次生 藤原 私は充分、素晴らしいアドバイスに聞こえます(笑)。

●鬼塚助教授 広く一般的には「得意なもの」「やりたい」につながる」といわれています。もちろん、それはひとつの真実なのですが、私は敢えて疑問視してみたい。特に大学生ともなると得手と不得手が明確になってきていて、それが「夢の選択肢」の幅を狭くしているような気がしてならない。もつと自由に、もつと伸びやかに「夢をもつ勇氣」をもつてはどうでしょう。また「好きこそものの上手なれ」を否定するつもりはありませんが、「下手の横好き」が生きられる社会であってほしいとも思います。

●1年次生 藤原 「下手の横好き」であることを気にせず頑張ったら、やがては上手になれると思うて、私もキャンピュールになる夢を見失わないようにします。

●2年次生 泉谷 確かに、僕にもつとも欠けていたのは「夢をもつ勇氣」なのかもしれません。今から「モダンな焼芋屋台車」のFC(フランチャイズチェーン)を起業するなんて夢をもつかな(笑)。

●佐々木教授 そいう夢がもてれば、飲食系のFC企業や食品系商社、あるいは「モダンな焼芋屋台車」の開発につながる(かもしれない)外国車

得手と不得手が明確になることで 夢の選択肢が少なくなるのでは――

のディーラーなど、業界はちがっていても就活先が見えてくる。そして就職後、夢に向かって懸命に働いた結果、もういちど起業するかどうかを考えればよい。

●3年次生 藤原 実は私も「夢をもつ勇氣」がもてなくて、何があつたわけでもないのに、自分で勝手に「アナウンサーになることをあきらめていました。実際にめざすかどうかはさておき、それに気づいたことで、これからの就活もかわってくるように思います。

●佐々木教授 浅野くんには、夢をもつとすることも含め、これは難しいことかもしれないですが、当面の就活に意識を傾け過ぎることなく、まずは「永いスパンで自分の人生を考えよう」と後輩たちに助言してあげてほしい。終身雇用が常態化していたかつてとちがい、雇用が流動化している今は自身のキャリアアップを確かにもっていないと、どこに流されてしまいかかわらない。同時に、キャリア志向の転職ならよいのだが、新卒就職者の早期離職が目立つ傾向には危機感を覚える。

●4年次生 浅野 僕が就職先に決めたのは、ネット系の求人広告企業。だから転職を促しているかのようにですが、実は「転職は慎重に」という社長自らが考案した「ピー」を企業広告に使っているんです。

●鬼塚助教授 先に述べた話に戻るかもしれないですが、働く喜びとは誰かの役に立っているという思いであり、それはすなわち責任が全うできた時の達成感。そこに、仕事の内容による差異はさほどない。だからこそ、その会社が求人広告を事業としながら「転職は慎重に」と呼びかけているのであり、その意味の深さも充分に理解できる。

●佐々木教授 景気のゆるやかな回復や団塊の世代の定年期を控え、「就職氷河期は終わった」といわれていますが、それでも定職に就く大学生は全国レベルで50%程度。大学生の約半数がフリーターになってしまつて現実を皆さんはどのように思っていますか。

●1年次生 藤原 フリーターではないけれど、キャンピュールに正社員が少なく、契約社員が多いというところは気になっていました。

●2年次生 泉谷 実際、贅沢しなければフリーターでも食べてはいけるので、僕の周囲も危機感が「ある者」「ない者」に二分されているような気がします。

●3年次生 藤原 アルバイトで生活しながら社会保険料をちゃんと納めるのは難しいだろうし、それが将来に影を落とすというところは想像できます。但し、少子化が進む一方で低収入なフリーターがさらに増えたら、この国の消費経済力はますます衰え、それが深刻な事態を招くことを「自分の将来の問題」として想像することが難しいのではないのでしょうか。

●鬼塚助教授 それを「自分の問題である」と気づかせることが、我々教員の使命のひとつなのかもしれません。

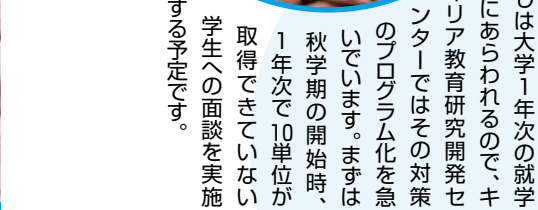
●4年次生 浅野 就活は辛くて苦しい「だけ」と思われがちだけど、大人への確かな自

就活で傷つくことを恐れるよりも フリーター人生の暗部を恐れるべき――

己成長を促してくれる課外活動かのように思うと楽しくなってくる。だけど、それは実際にやってみないと気づけないわけで、採用されずに傷つくことを恐れ、「就活しない」ことを選んだ結果、フリーターになつている人が多いような気がします。

●佐々木教授 企業が採用するかどうかはあくまで適性によるものであつて、決して人間性が否定されているわけじゃない。だから傷つく必要はまったくないのに、それを恐れてしまつのは情報や認識の不足。浅野くんのような就活経験者や進路センターのスタッフと話す機会があれば、なんとかなると思うのだが。

●鬼塚助教授 私は「傷つくことを恐れる気持ち」も理解してあげたい。しかし、それには佐々木先生がいわれたように、誰かに話さなければならぬ。また、フリーターやニートとなる兆しは大学1年次の就学状況にあらわれるので、キャリア教育研究開発センターではその対策のプログラム化を急いでいます。まずは、秋学期の開始時、1年次で10単位が取得できていない学生への面談を実施する予定です。



Information

「就職に強い」京都産大 ならではの支援プログラム

利用など詳しくは
進路センターまで!!
<1号館1階>

秋学期の 就職支援行事

1・2年次生も
ぜひ参加を!

本格的に始まる就職活動に向け、様々な行事を開催!ほぼ毎月開催する就職ガイダンスでは「自己分析」を中心に、エントリーシート対策、業界・企業研究、面接対策を中心におこないます。それ以外にも、各種フォーラムや、セミナーを随時開催。進路センターの行事については、「POST」に掲載します。

キャリア支援科目は これだけあります!!

- キャリア・デザイン基礎
1年次生対象/春学期に開講
- オン/オフ・キャンパス・フュージョン
春学期に募集/1年次秋学期よりスタート
- インターンシップ1〜5
春学期に募集/実習は夏期休暇中
- インターンシップ6
(地域コープ)
2年次生対象/春学期に開講
- 現代社会における職業観
1年次生対象/春・秋学期
- 21世紀と企業の課題
2〜3年次生対象/秋学期
- 自己発見とキャリア・プラン
3年次生対象/春学期に開講
- チャレンジ精神の源流
全年次生対象/春学期に開講

本学ホームページ 就職情報システム 【Ace】にアクセス!!

その時々有効な採用情報や進路・就職関連イベントのスケジュールが掲出されています。そこには全国各地の企業22,000件以上ものデータが蓄積されており、各社の規模や事業内容、求人の有無や本学卒業生の在社状況などが確認できます(学生は学内PCに限らず自宅からでもアクセスできます)。

●2年次生 泉谷 今日のお話を聞いて、「人と話すこと」が大切であるかを痛感しました。

●佐々木教授 本学はかねてから「就職に強い京都産大」と称されているわけですが、そのベースは進路センターをはじめとするスタッフたちが、学生に向き合って徹底的に話し込むことにある。そこには、スタッフが時には自分の内面もさらけ出し、そうすることで学生にも内面を露にさせようとするなど、涙ぐましいまでの努力も感じる。だからどうか「いよいよ就活」という時期を待つことなく、2年次生や1年次生のあいだから進路センターを訪ね、スタッフたちと話して欲しい。そうすれば必ず「夢をもつ勇氣」をもてるようになるし、実際の夢だっけ抱けるようになるはず。

●3年次生 藤原 少し遅いかもしれませんが、私も話しに行くようにします。

●佐々木教授 キャリア教育研究開発センターは発足したばかりで、実際のプログラムに試行錯誤があるのは事実ですが、学生とじっくり話し込むことで、めざすキャリア形成を促していくという方針は定まっている。そ

「就職に強い京都産大」のベースは システムやプログラムに限らない――

れと、学生たちに大いに活用して欲しいと思うのがゼミの先生。例えばよくないけれど、結婚式に大学時代のゼミの先生を招くというのは、誇れる人生を歩んでいる証でもある。それは、その先生から大いに学んだことを示すと同時に、進路を含むあらゆる相談に応じてもらっていたことも示している。それを誇れる人生のベースとなっているわけ。これを読む我がゼミ生に「オレを招けよ」とメッセージしているわけじゃないけど(笑)、学生の皆さんには「大学にはゼミの先生という心強い相談相手がいる」ことを覚えておいて欲しいのです。

●1年次生 藤原 言語学科の各専修は少人数制なので、1年次からゼミ的な感覚があります。先生にはロシア系のエアラインのことなど、これからいっばい相談を持ちかけようと思います。

●鬼塚助教 教員と学生というのは学問で結びついたヒューマン関係であり、親や兄弟、親戚たちとちがって「このようになってくれれば……」的な願望が入り込まない。それでいて個性や潜在能力はある程度わかっている。ゼミをはじめとする大学の教員が、人生の相談相手として最適な立場にいるのは事実です。

●鬼塚助教 浅野くんは自身の頑張りや進路センタースタッフたちに支えられ、夏前に就活を終えることができた。でも「これから」という4年次生は多数いる。何かメッセージはありますか。

●4年次生 浅野 焦ってミスマッチな就職をするぐらいなら、粘ったほうがよいのでは。また、長いスパンでキャリアプランを考えるなら、早期に内定を出す大手企業がよいとも限らない。小規模だけど若い会社の成長に自分の能力を賭けるというのも、素晴らしい生き方の選択肢だと思います。

●佐々木教授 とにかくすべては「自分の人生を大切にしろ」という思いがあつてこそ。この気持ちを忘れないで、新卒フリーターという選択はなくなるだろうし、そうならないための「今」が充実してくる。来春から社会人となる浅野くんも含め、この夏休みが将来の糧となるよう、よい日々を過ごしてください。

●3年次生 藤原 余裕ある時間をいかに、この夏休みはもういちど自分を見つめ、失っていた「夢」をもつ勇氣を取り戻してみます。まずは勝手に捨てていた志望の選択肢を拾い集め直すことから始めます。

●2年次生 泉谷 ゼミの大切さに気づきました。同時に「夢をもつ勇氣」も湧きつつあるので、今

人生を大切に思えば この夏も充実してくる――

は3年次になったら国際法のゼミを選ぶのかなと思っています。そのためにもこの夏は、これまでの学びを復習すること自分を課したいですね。

●1年次生 藤原 キャビンクルーになりたい「なぜ?」なりたいたのか」を考えていなかった自分の未熟さに気づきました。どのような仕事であろうと「働く喜びは責任を全うした時の達成感」であることを踏まえ、まずは「勤労者になれる自分づくり」を、この夏休みに取り組むようにします。

●4年次生 浅野 学生最後の夏休みとは、もしかしたら人生で最後の長期休暇かもしれません。そう思うと、就活中の仲間を横目にのんびりしているわけにはいきません。きつと、今後はもつともできない(し)ない?、であろう純粋な勉学に打ち込んでおくのもいいかも。今日、お二人の先生と共に見つけた「夢こそすべてのソリューション」というキーワードは進路に限らず、これからの永い人生に通じるもの。今日は本当にありがたうございました!!



文化学部助教
キャリア支援科目担当教員
鬼塚 哲郎
おにつかてつろう
専攻分野/スペイン文学



4年次生
浅野 仁
あさのひとし
経済学部4年次生
京都府 鶴沼高校出身

160億円の大学予算は、すべて“学生のため”にある“のです”。

京都産業大学は「ひらかれた大学」であり、これまで毎年の予算・決算をサガタリウス誌「The Disclosure」として公開してきました。

その目的のひとつは、学生の皆さんがこれらを詳しく知ること、納めている学費にふさわしい学びや体験、また大学を活用してもらうためです。今年度の予算・前年度の決算を、皆さんの目で確かめてください。

平成17年度「消費収支予算」

(単位:千円)

消費収入の部			
科目	予算	前年度予算	増減
学生生徒等納付金	13,249,703	13,432,493	△ 182,790
手数料	853,864	957,732	△ 103,868
寄付金	50,000	70,000	△ 20,000
補助金	1,304,470	1,213,325	91,145
資産運用収入	479,586	389,172	90,414
資産売却差額	8,000	0	8,000
事業収入	235,585	223,343	12,242
雑収入	252,495	272,363	△ 19,868
帰属収入合計	16,433,703	16,558,428	△ 124,725
基本金組入額	△ 2,490,313	△ 2,617,044	126,731
消費収入合計	13,943,390	13,941,384	2,006

(単位:千円)

消費支出の部			
科目	予算	前年度予算	増減
人件費	7,875,763	7,750,304	125,459
(退職給与引当金繰入額)	(220,569)	(267,750)	△ (47,181)
教育研究経費	4,469,421	4,441,527	27,894
(減価償却額)	(1,530,415)	(1,555,208)	△ (24,793)
管理経費	1,041,547	972,621	68,926
(減価償却額)	(174,099)	(172,697)	(1,402)
借入金等利息	32,384	44,591	△ 12,207
資産処分差額	208,000	226,936	△ 18,936
徴収不能額	0	0	0
予備費	200,000	100,000	100,000
消費支出合計	13,827,115	13,535,979	291,136
当年度消費収入超過額	116,275	405,405	△ 289,130
前年度繰越消費収入超過額	1,627,357	1,563,833	63,524
翌年度繰越消費収入超過額	1,743,632	1,969,238	△ 225,606

学生生徒等納付金とは文字通り、キミタチが納める「入学金・授業料・実験実習費・教育充実費」のこと。収入合計(帰属収入)の80.6%です。

補助金は国庫補助金が中心であり、学生生徒等納付金に次ぐ収入源となっています。

負債とならない、学校法人における本来の収入のこと。実質的な法人の収入をいいます。

固定資産(土地・建物・備品・図書等)の取得額と、将来の固定資産取得資金の組入額や特定目的(奨学事業・課外活動事業等基金等)のための基金への組入額の合計。

人件費は、専任教職員や非常勤講師、契約・臨時職員の「基本給・各種手当・期末手当・退職給与引当金繰入額」などです。

管理経費とは総務や人事、経理など、法人業務の経費と教職員の福利厚生費、学生募集経費などです。

手数料の中心は入試の受験料。その他は各種証明書の発行手数料などです。

資産運用収入とは大学が保有する預金等金融資産の運用利息や大学諸施設の賃貸料です。

事業収入の主は、補助活動収入(学生寮の入寮費・舎費収入、診療所の診療料収入など)と実学講座収入(各種実学講座受講料収入など)及び受託事業収入(外部機関から受け入れの受託研究費)です。

教育研究経費とはその名の通り、教育研究活動に必要なすべての諸経費。消耗品費から減価償却額にいたるまで、26の小科目に分類されています。

(単位:千円)

教育研究経費	4,469,421
消耗品費	291,418
光熱水費	352,668
旅費交通費	111,719
奨学費	233,408
車輜燃料費	781
通信運搬費	95,881
印刷製本費	155,725
出版物費	119,122
修繕費	105,834
損害保険料	18,403
賃借料	269,981
広報費	158
諸会議費	2,372
会費	19,635
研式費	11,168
渉修費	2,017
支払手数料	156
業務委託費	7,612
学学生諸費	39,232
教員研究費	878,374
庭園費	124,474
補助費	66,605
雑費	24,420
減価償却額	5,000
	2,843
	1,530,415

平成17年度予算の基本方針

帰属収入が減少し、厳しい財政環境となるが、効果的な資金配分により新たな課題(教育研究のエクセレンス化やグランドデザインの推進等)に対応するための必要な資金を確保しながら、継続的な収支の均衡を図ることと共に、長期的な財政基盤の確立をめざします。

「育英給付奨学金」「教育ローン援助奨学金」、「学業奨励金」、「留学支援金」「給付奨学金」をはじめ各種学費減免等に係る予算。

「課外活動援助金」、「海外インターンシップ支援費用」、「サガタリウスチャレンジ奨励金」をはじめ、奨学費と併せて学生に直接還元するための予算。

消費収支予算のポイント

帰属収入合計は、対前年度比1億2,500万円減少の164億3,400万円。
消費支出は2億9,100万円増加の138億2,700万円。
消費収支全体では前年度に引き続き収入超過を維持することができ、収支均衡のとれた予算となりました。

前年度予算対比による説明

<収入の部>

- 学生生徒等納付金
学費を据え置くことに加え、学部学生の臨時定員増の解消等に伴う学生数の減少により1億8,300万円減額計上しています。
- 手数料
18歳人口の減少に加え、経済の長期低迷による受験校の絞り込みを予測し、1億400万円減額計上しています。
- 補助金
特色ある教育研究の充実による増額獲得を見込み、9,100万円増額計上しています。
- 資産運用収入
安全かつ積極的な運用策の展開により、受取利息収入の増収を見込み、9,000万円増額計上しています。
- 事業収入
舎費収入の増収を見込み、1,200万円増額計上しています。
- 雑収入
私立大学等退職金財団交付金収入の減少等により2,000万円減額計上しています。

<支出の部>

- 人件費
きめ細やかな教育の実現のための教員の増員等により、1億2,500万円増額計上しています。
- 教育研究経費
教育のエクセレンス化(情報化の推進や奨学金制度の拡充等)を実現するため、2,800万円増額計上しています。
- 管理経費
業務の徹底した見直しにより経費を最大限削減する一方、広報戦略、学部等の再編などへの重点配分により、6,900万円増額計上しています。
- 予備費
グランドデザイン関連の支出に充てるため、1億円増額計上しています。



学校法人における 計算書類の基礎知識……

●学校法人は教育・研究機関としての位置づけから、その財政も、授業料等の学生納付金を収入の中心に置き、その資金を当年度の教育・研究活動に有効に支出するとともに、永続的な維持・発展をめざすことを根本の原則としています。この原則に沿って運営されていることを点検するものとして、学校法人には「学校法人会計基準」〔文部省（現文部科学省）令〕により「資金収支計算書」と「消費収支計算書」及び「貸借対照表」の作成が義務づけられています。

資金収支計算書について

●資金収支計算書は、当該年度（4月1日～翌年3月31日）の諸活動に対応するすべての収入及び支出に伴う資金（金銭）の移動を記録することによって当該年度の収入及び支出の内容を明らかにするとともに、支払資金（現金及びいつでも引き出すことのできる預貯金）の期末を表すことを目的としています。例えば、借入金のように負債となる資金の受け入れも「収入」とし、建物等の固定資産取得のための支払いも「支出」に計上することとなっており、当該年度における資金（金銭）のすべての動きを追ったもので、いわば、一般家庭の家計簿に類似したものといえます。

消費収支計算書について

●資金収支計算書が支払資金（金銭）の期末を表しているのに対し、消費収支計算書は、当該年度（4月1日～翌年3月31日）の帰属収入から基本金組入額を控除した消費収入と消費支出の内容と収支の均衡状態を明らかにしたもので、「貸借対照表」とあわせて財政の健全性が読み取れるものです。資金収支計算書で記載される借入金収入やその返済支出、また資産取得のための支出は記載されませんが、減価償却額や退職給与引当金繰入額等の資金移動を伴わない科目が計上されています。

●また、「帰属収入」とは、当年度に収納したすべての収入のうち、負債とならない収入をいいます。毎年度の運営は、帰属収入の範囲内で執行しながら、なおかつ将来の継続的な発展のための計画的な資金準備（基本金組入）も、この帰属収入から留保しています。したがって帰属収入から「基本金組入額」を差し引いた額が、当年度の支出に充てることができる「消費収入合計」となり、この額と学校法人の諸活動に伴う人件費や諸経費、借入金利息、減価償却額など、「消費支出合計」とのバランスを示しています。

貸借対照表について

●資金収支計算書と消費収支計算書が1会計年度（4月1日～翌年3月31日）の収支の状況を表すのに対し、貸借対照表は1時点（年度末3月31日現在）における資産と負債および基本金（自己資産）の状況を表したもので、消費収支計算書とあわせて大学の財政状況を把握するために欠かすことのできない重要な資料となっています。

平成17年度「資金収支予算」

(単位:千円)

資 金 収 入 の 部				
科 目	予 算	前年度予算	増 減	
学生生徒等納付金収入	13,249,703	13,432,493	△	182,790
手数料収入	853,864	957,732	△	103,868
寄付金収入	30,000	50,000	△	20,000
補助金収入	1,304,470	1,213,325		91,145
資産運用収入	479,586	389,172		90,414
資産売却収入	0	0		0
事業収入	235,585	223,343		12,242
雑収入	252,495	272,363	△	19,868
借入金等収入	0	0		0
前受金収入	2,579,983	4,118,927	△	1,538,944
その他の収入	2,541,425	1,520,316		1,021,109
資金収入調整勘定	△ 2,815,515	△ 4,532,092		1,716,577
収入小計	18,711,596	17,645,579		1,066,017
前年度繰越支払資金	5,853,783	6,737,684	△	883,901
収入の部合計	24,565,379	24,383,263		182,116

前受金収入とは、翌年度の授業料等について当年度に納入される額です。

固定資産（土地・建物等）取得に係る支払資金に充てるための「引当特定預金からの繰入収入」の他、「貸付金回収収入」や「貸与奨学金回収収入」等があります。

資金収入調整勘定とは当年度に収受すべき収入のうち、前年度以前に入金があったもの（授業料等の前期末前受金）や翌年度以降に入金されるもの（期末未収入金）をいいます。

施設関係支出とは土地や建物、構築物といった固定資産取得のための支出です。

設備関係支出とは教育研究用の機器備品、その他の機器備品、図書、車輦といった固定資産取得のための支出です。

資金支出調整勘定とは当年度に支払うべき支出のうち、前年度以前に支払われたもの（前期末前払金）や翌年度以降に支払われるもの（期末未払金）をいいます。

(単位:千円)

資 金 支 出 の 部				
科 目	予 算	前年度予算	増 減	
人件費支出	8,194,753	8,039,978		154,775
教育研究経費支出	2,939,006	2,886,319		52,687
管理経費支出	867,448	799,924		67,524
借入金等利息支出	32,384	44,591	△	12,207
借入金等返済支出	315,300	315,300		0
施設関係支出	1,641,626	1,303,578		338,048
設備関係支出	304,732	315,334	△	10,602
資産運用支出	3,747,565	3,428,232		319,333
その他の支出	516,676	533,500	△	16,824
予備費	200,000	100,000		100,000
資金支出調整勘定	△ 276,758	△ 325,254		48,496
支出小計	18,482,732	17,441,502		1,041,230
次年度繰越支払資金	6,082,647	6,941,761	△	859,114
支出の部合計	24,565,379	24,383,263		182,116

将来の固定資産取得のための準備金や特定事業目的のための基金等への繰入額です。

前年度中の活動に係る支出のうち、当年度に支払われた「前期末未払金支払支出」の他、「貸付金支払支出」、「貸与奨学金支払支出」等があります。



資金収支予算の ポイント

「収入の部」と「支出の部」、それぞれの合計は
対前年度比1億8,200万円増加の245億6,500万円となり、
資金収支の期末としての「次年度繰越支払資金」は
8億5,900万円減少の60億8,300万円となりました。

前年度予算対比による説明

<収入の部>

●前受金収入

在学生の学費納入開始日を4月1日（従来は3月20日）からとしたこと、学費の納入を学期分納制にしたことにより、15億3,900万円減額計上しています。

<支出の部>

●施設関係支出

土地の購入及び、第3グラウンド関連工事等により3億3,800万円増額計上しています。

●その他の支出

貸与奨学金受給者の減少により1,700万減額計上しています。

★平成17年度予算および事業計画の詳細については、本学ホームページをご覧ください。

(単位:千円)

平成16年度
「消費収支決算」

消費支出の部				消費収入の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
人件費 (退職給与引当金繰入額)	7,850,304 (367,750)	7,937,896 (424,294)	△ 87,592 (56,544)	学生生徒等納付金	13,432,493	13,452,959	△ 20,466
教育研究経費 (減価償却額)	4,441,527 (1,555,208)	4,300,426 (1,579,377)	△ 141,102 (24,169)	手数料収入	957,732	965,710	△ 7,978
管理経費 (減価償却額)	972,621 (172,697)	1,053,131 (194,358)	△ 80,510 (21,661)	寄付金収入	70,000	61,154	△ 8,846
借入金等利息	44,591	44,591	0	補助金収入	1,213,325	1,308,372	△ 95,047
資産処分差額	226,936	212,304	14,632	資産運用収入	389,172	426,166	△ 36,994
徴収不能引当金繰入額	0	8,209	△ 8,209	資産売却差額	0	5,649	△ 5,649
予備費	0	—	0	事業収入	223,343	230,428	△ 7,085
消費支出合計	13,535,979	13,556,557	△ 20,578	雑収入	272,363	283,986	△ 11,623
当年度消費収入超過額	405,405	63,524	341,881	帰属収入合計	16,558,428	16,734,424	△ 175,996
前年度繰越消費収入超過額	1,563,833	1,563,833	0	基本金組入額	△ 2,617,044	△ 3,114,344	△ 497,300
翌年度繰越消費収入超過額	1,969,238	1,627,357	341,881	消費収入合計	13,941,384	13,620,080	321,304

消費収支決算の概要 (予算対比による説明)

収入面では寄付金を除く収入(学生納付金・手数料・補助金・資産運用収入等)が予算を上回り、とりわけ補助金は法科大学院関連の新規補助による増加と資産運用収入における安全かつ積極的な債券運用による受取利息収入の増加が大きく要因し、帰属収入は予算対比1億7,600万円上回り、1億7,600万円となりました。

一方、支出では人件費、管理経費は予算対比1億6,800万円上回ったものの、教育研究経費は、業務の執行見直しなどにより1億4,100万円下回った結果、消費支出合計では2,100万円の微増でほぼ予算額とおりとなりました。

この結果、消費収入合計(帰属収入合計-基本金組入額*)は、136億2,000万円となり、消費支出合計135億5,700万円との差額6,400万円が当年度消費収入超過額となりました。

*基本金組入額:学校法人の永続的維持に必要な資産を継続的に保持するために、帰属収入のうちから基本金に組入れた金額です。

(単位:千円)

平成16年度
「資金収支決算」

資金支出の部				資金収入の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
人件費支出	8,139,978	8,102,138	37,840	学生生徒等納付金収入	13,432,493	13,452,959	△ 20,466
教育研究経費支出	2,886,319	2,718,865	167,454	手数料収入	957,732	965,710	△ 7,978
管理経費支出	799,924	857,730	△ 57,806	寄付金収入	50,000	43,800	△ 6,200
借入金等利息支出	44,591	44,591	0	補助金収入	1,213,325	1,308,372	△ 95,047
借入金等返済支出	315,300	315,300	0	資産運用収入	389,172	426,166	△ 36,994
施設関係支出	1,303,578	1,132,434	171,144	資産売却収入	0	0	0
設備関係支出	315,334	255,454	59,880	事業収入	223,343	230,428	△ 7,085
資産運用支出	3,428,232	3,385,305	42,927	雑収入	272,363	278,825	△ 6,462
その他の支出	533,500	525,304	8,196	借入金等収入	0	0	0
予備費	0	—	0	前受金収入	4,118,927	2,630,589	1,488,338
資金支出調整勘定	△ 325,254	△ 290,774	△ 34,480	その他の収入	1,520,316	1,393,048	127,268
支出小計	17,441,502	17,046,347	395,155	資金収入調整勘定	△ 4,532,092	△ 4,567,451	35,359
次年度繰越支払資金	6,941,761	5,853,783	1,087,978	収入小計	17,645,579	16,162,446	1,483,133
支出の部合計	24,383,263	22,900,130	1,483,133	前年度繰越支払資金	6,737,684	6,737,684	0
				収入の部合計	24,383,263	22,900,130	1,483,133

資金収支決算の概要 (予算対比による説明)

収入では、学生生徒等納付金・手数料収入・補助金収入・資産運用収入が予算額を上回ったものの、予算編成後に平成17年度学費の納入開始を4月からに変更したことにより、前受金収入(平成17年度学費のうち、平成16年度中に納付された額)が予算額を大幅に下回りました。その結果、収入の部合計は予算対比14億8,300万円減少し、229億円となりました。

一方、支出では管理経費以外の各支出科目が予算額を下回ったことにより、支出小計は予算対比3億9,500万円減少し、170億4,600万円となりました。その結果、次年度繰越支払資金(収入の部合計-支出小計:平成16年度末の現金および流動性預金の合計額)が58億5,400万円となりました。

平成16年度
「貸借対照表」

資産の部				負債及び基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減	科目	本年度末	前年度末	増減
土地	17,251,766	17,235,925	15,841	長期借入金	653,110	968,410	△ 315,300
建物	21,871,351	22,910,923	△ 1,039,573	退職給与引当金	7,260,071	7,424,313	△ 164,242
構築物	1,956,311	2,100,575	△ 144,265	固定負債計	7,913,181	8,392,723	△ 479,542
教育研究用機器備品	1,225,149	1,493,628	△ 268,479	短期借入金	315,300	315,300	0
その他の機器備品	270,303	287,617	△ 17,314	未払金	286,064	269,764	△ 16,301
図書	5,690,330	5,521,311	169,019	前受金	2,630,589	4,337,989	△ 1,707,400
車両	78	156	△ 78	預り金	164,276	179,860	△ 15,584
建設仮勘定	926,520	40,955	885,565	流動負債計	3,396,230	5,102,913	△ 1,706,683
著作権	11,550	0	11,550	負債の部合計	11,309,411	13,495,636	△ 2,186,225
長期貸付金	47,097	62,857	△ 15,760				
貸与奨学金	299,333	343,720	△ 44,387	第1号基本金	70,191,877	68,609,598	1,582,278
有価証券	10,000	0	10,000	第2号基本金	13,529,016	12,636,335	892,682
引当特定預金	17,823,727	18,044,854	△ 221,127	第3号基本金	5,527,234	4,887,850	639,384
引当特定資産	29,762,332	27,233,036	2,529,296	第4号基本金	1,181,000	1,181,000	0
差入保証金	6,946	6,410	536	基本金の部合計	90,429,127	87,314,783	3,114,344
固定資産計	97,152,792	95,281,967	1,870,825				
現金預金	5,853,783	6,737,684	△ 883,901	翌年度繰越消費収入超過額	1,627,357	1,563,833	63,524
未収入金	229,462	207,905	21,557	消費収入超過額	—	—	—
短期貸付金	9,575	11,287	△ 1,712	合計	103,365,895	102,374,252	991,642
貸与奨学金	111,936	128,942	△ 17,006				
前払金	6,994	4,710	2,285				
立替金	1,353	1,758	△ 405				
流動資産計	6,213,103	7,092,285	△ 879,182				
合計	103,365,895	102,374,252	991,642				

貸借対照表の概要 (前年度末対比による説明)

固定資産の部では、建物・構築物・教育用機器備品・その他の機器備品等が当期取得額より減少要因となる減価償却額および除却額が大きくなり、有形固定資産は3億9,900万円減少したものの、その他の固定資産である引当特定資産が25億2,900万円増加したことにより、固定資産全体で前年度比18億7,100万円増加し、971億5,300万円となりました。

一方、流動資産の部は前受金収入の減少額が大きく要因し、現金預金が大幅に減少したことにより、対前年度比8億7,900万円減少の62億1,300万円となりました。

負債の部は、21億8,600万円減少しました。これは計画通りの借入金の返済により長期借入金3億1,500万円減少したこと、平成17年度学費の納入開始日を4月に変更したため、前受金収入が17億700万円減少したこと等によるものです。

また、基本金の部では、固定資産の取得および将来の施設設備整備計画への積立金、基金等への計画的な組入れにより、前年度比31億1,400万円増加し、904億2,900万円となりました。

平成16年度は、消費収入(帰属収入-基本金組入額)が予算対比3億2,100万円下回ったものの、消費支出においては一時的な増加要因はありましたが、経費削減等に最大限努力したことにより、全体として支出額を抑えることができ、前年度に引き続き、収支均衡を維持し得た良好な決算となりました。

平成17年度も平成16年度に比べ帰属収入が減少する見込みで、本学にとって厳しい財政環境ではありますが、個性輝く京都産業大学の再構築に向けた「グランドデザイン」の実現のため、全学挙げて取り組んでいく所存ですので、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

★平成16年度決算および事業報告の詳細については、本学ホームページをご覧ください。

第54回全日本大学野球選手権大会

●総合グラウンドで共に汗を流す硬式野球部の応援へ、バスに乗り込んだラグビー部の面々。



●我ががエース「平野」の応援プラカードを車窓から掲げる全学応援団のチアリーダーたち。

神宮に燃える!!

関西六大学春季リーグに優勝し第54回「全日本大学野球選手権大会」へ出場、待望の全国大会1勝を果たした我がが硬式野球部。6月6日の試合前夜、総勢約300名がチャーターバス7台に分乗して大学を出発するなど、応援においても愛知学院大を圧倒。全学応援団はもとより、坂井東洋男学長を筆頭にスタンドをサギタリウスブルーに染めた学生諸君や卒業生も大感激。「熱く燃える仲間を応援することで自分自身も熱くなった」と涙ぐむ学生がいたこの日。秋の神宮や冬の花園（大阪、瑞穂（名古屋）、国立（東京）等々、出場をめざす硬式野球部やラグビー部の全国大会はもちろんな、いろいろなクラブ応援へ皆さんも駆けつけてみませんか。自分を鼓舞するよい機会となるはずですよ!!

みんなで燃えに
スタジアムへ駆けつけよう!!



体育会本部事業局長
応援バスツアー学生スタッフチーフ
山崎 康嗣 やまざきやすつぐ
法学部3年次生
大阪府 大阪青凌高校出身

僕が学生スタッフチーフとして関わった今回の「応援バスツアー」が大学を出発したのは6月6日（月）の午後10時。修学旅行気分は抑え、応援に備えて全員がしっかり爆睡。

「いざ!!」と乗り込んだ神宮球場はさすがに大学野球の聖地。プレイボールが近づくと共に高まる緊張感。我がが仲間への応援だけあって、その緊迫感はプロ野球とはまったく違うもの。主審の「プレイボール!!」の音が覚めない1回表、先制点を得た時はさすがに大興奮。「勝利の雄叫び」や大声で歌った学歌は、神山までも届いたはずですよ（笑）。

それにしても、そのタイムリーを打った市来くん、貴重な追加点となる犠牲フライを打ち上げた政田くん、ショートを守る風呂本くんは僕と同じ3年次生。応援に行った僕だけど、彼らの活躍に「応援されている」という感じがきて、「学業や就活を頑張ろう」と思ったほどでした。

今後も機会のある度に「応援ツアー」を実施しますので皆さんもぜひどうぞ。共に学ぶ仲間、自大学の応援による「熱く燃える体験」は、本当によいものです。

勝利報告
2005.6.7

京都産業大学 VS 愛知学院大学

3-1

●1回表／我がが4番「市来」のセンター前ヒットで1点先制。●3回裏／愛知学院大のホームランにより同点。●6回表／待望の1点を得て「2-1」に。●6回裏／愛知学院大がランナーを2塁1塁に進めるがエース「平野」が後続を抑えてピンチ脱出。●9回表／頼れる3番「政田」の犠牲フライで1点追加。●9回裏／最後のバッターを三振で抑えて見事に勝利!!

※翌8日に行われた中央学院大学との2回戦は「2-6」で無念の敗退。



さあ 夏の 知の ワン ダー ラス ド へ

「資料や情報の入手はインターネット」と思っている人こそ、時間がある夏休みは図書館を利用してみませんか。書物は意外なページから思わぬ知識が得られるし、書架を眺め歩く、アナログ検索には書籍との驚く出会いがいっぱい。エアコン完備で静かな閲覧室、数多くのDVD等が楽しめる視聴覚室、パンやドリンクの自販機もある休憩室など、図書館は夏の1日を有意義に楽しく、かつ経済的に過ごすには最適の環境。そんな図書館の「夏休みオススメ活用法」を図書館スタッフでもある法学部4年次生の四方恵美さんと、自他ともに認める図書館の達人、文化学部の灘本昌久教授がお教えます。

夏休み図書館 オススメ活用法 その1

ゆつくり&じつくり

視聴覚室で映画を楽しむ!!

普段は予約が詰まっていること多い「視聴覚室」も夏休み中なら大丈夫。ゆつくり、じつくり、映画鑑賞できるチャンスです。当然ながら無料ですので、レンタルショップで借りて自宅で観るより絶対にお得。5人程度がくつろげる部屋もあり、友人との観賞会にも最適です。

夏休み図書館 オススメ活用法 その2

京都コーナーの本を頼って

夏の京都観光を満喫しよう!!

他府県出身の学生は帰省を急がず、この夏は京都観光しませんか。とはいえ、たとえ京都に暮らしていても、大学や四条河原町周辺以外は意外と知らないものです。そこで頼りになるのが図書館の「京都コーナー」。すうりそつた京都本の数々は圧巻。しっかり調べて、第二の故郷「京都の夏を満喫しましょう。ちなみに、私のお気に入りには舞妓さんや屏風の写真集。

夏休み図書館 オススメ活用法 その3

地下書庫の蔵書と出会う刺激は ネットサーフィンの数倍!!

いつもに比べて夏休みは時間があるもの。いちど地下書庫の蔵書を訪ねてみましょう。雑誌のバックナンバーや研究用図書、貴重な古書や世界の100近い言語の洋書、芸術系の画集や写真集など、個性ある本との出会いが知的好奇心を揺さぶってくれるはず。その刺激はネットサーフィンの数倍!! 新たな興味が湧いてきて、新しい自分が発見できるかもしれません。

四方 恵美

しかためぐみ
法学部4年次生
香川県 三木高校出身

この夏の 読破目標本



モンテスキュー 著
法の精神 (上・中・下)
法学部の学生である限り、
これの読破は必須ですよ。

樋口一葉 著
たけくらべ
これは図書館蔵書の古書。
原文なので……これを読む
かどうかは思案中。

2年次生の春から学生アルバイトとして図書館スタッフに。主な業務は返却された図書を所定の書架に戻すこと。無関心だったジャンルの本を手にもすることも多く、このアルバイトを通して興味の幅が広がったとのこと。今年の夏休みは、書名は昔から知っているのに読んでいない、樋口一葉『たけくらべ』とモンテスキュー『法の精神』の読破が目標。

第1回「京都産業大学図書館書評大賞」

図書の内容を簡潔にまとめながら、その魅力や評価ポイントを他の人に伝える「書評」に取り組んでみませんか。夏休みの読書が、さらに興味深くなることでしょう。

- 応募期間／9月30日[金]まで
- 応募方法／1篇1,500～2,000字以内の書評をテキストファイルで作成して「lib-sensyo@star.kyoto-su.ac.jp」へメール送付（詳しくは図書館ホームページ参照）
- 大賞／1名（副賞として図書券10,000円）
- 優秀賞／5名（副賞として図書券5,000円）
- 佳作／10名（副賞として図書券3,000円）

図書館Webサービス

貸出の予約や利用状況照会など、とても便利な「Webサービス」を利用しませんか。登録申込を2階メインカウンターにて受け付けています。

7月・8月・9月の臨時開館

- 春学期定期試験期間中(7月30日までの)
土日祝日はすべて開館
(土 8:30~18:00/日祝 9:30~17:00)。
月曜から金曜は開館時間を1時間延長(21時まで)。
●夏期休暇中の8月は下記以外、土曜日も含め
一斉休業中も開館(8時45分から16時30分)。
※8月の休館日/7日[日] 13日[土]~17日[水]
27日[土]~29日[月]
●7月31日・9月18日の日曜日は「オープンキャン
パス」の開催にあわせて臨時開館(8時45分か
ら16時30分)。

図書館の市民開放

京都産業大学ではこの度、図書館を市民の方々に開放し、ご利用いただけるようにしました。図書の閲覧・複写・レファレンスなどにご活用ください。なお、館外への貸出は行っておりません。

- 利用資格／満20歳以上の一般市民
- 利用手続／住所・氏名が確認できる身分証明書（運転免許証等）をご持参いただき図書館入口の受付にてお申し込みください。「図書館利用カード」を発行いたします。

※その他詳しくは本学図書館ホームページをご参照ください。

<http://www3.kyoto-su.ac.jp/lib/>

夏休み図書館
オススメ活用法
その1
館内の探検ウオークで
知的エクササイズを!!

なんといつても館内散歩がおすすぬ。地下書庫も含めてひととおり歩いただけでも驚くような貴重書や古書を発見することも多々。広大な館内は速足でも1時間は必要だけどエアコンはばっちり。本好きにはたまらない。知的エクササイズになります。

また、一拠点総合大学ならではの良さがあり、これほど幅広いジャンルが堂に、しかも深く揃っている図書館は国立大にも少ないはず。この夏は特に目的がなくとも図書館に立ち寄り、「知のワンダーランド探検ウォーク」を試みてください。なんだか、とつても「賢くなった」ような気になれますから(笑)。



夏休み図書館
オススメ活用法
その2

家から図書館Webサービス
DB(データベース)検索は学内で!!

「目的もなく図書館をぶらつくなんて……」という人はインターネットで図書館を使おう。自宅から図書館の蔵書を調べるのはもう当たり前。5月からは図書館Webサービスが開始され、登録すると自分の借りている本を確認できるし、貸出中の図書は予約もできる。さらに期限内に読めなくても自分で貸出更新できるから便利。もちろんケータイでも検索できます。それから図書館に出かけていって、涼しく閲覧するもよし。レポートをまとめるもよし。ちなみに、学内パソコンから利用できる「電子ジャーナル・データベース」は、個人で使おうとすると相当な出費が必要。朝日・読売・日経新聞などはもちろん、世界の新聞や雑誌のデータベース「Lexis-Nexis Academic」も検索できる。私のお気に入り「大宅壮文庫雑誌記事索引検索」。いわゆる芸能情報が「いつ」どの雑誌に・記事として載ったかを調べることです。で、日本の風俗史が探れるというものです。



この夏の
読破推奨本



文部省 編
あたらしい憲法のはなし
小学校の教科書で見知っ
ている本ながら、読んだこ
のある人は少ないはず。憲
法がとても易しく記され
ています。



小学館 編
ビジュアルワイド
京都の大路小路
この本を読めばあなたも「京都通」の仲間入り。皆さんにお奨めします。



灘本 昌久
なだもとまさひさ
文化学部教授

専攻は日本近代史。他大学の勤務経験から「本学図書館の充実ぶりは特筆すべき」と断言。また「高名な先生が寄贈された書物にサインや書き込みを見つけた時は「歴史の証人」と出会ったような感激がある」とのこと。取材時には探検ウォークで発見された貴重な古書『憲法精義』など数冊を持参

夏休み図書館
オススメ活用法
その3
とても親切的な司書の人たちが
頼ってしまおう!!

司書の皆さんがとても親切なのも本学図書館の特長。蔵書に対する知識もすごいので、生きた検索エンジンだと思つてなにごとにも相談すればよい。そのサポートぶりには驚くはず。私なんか……キャンパスで出会つただけで「今度はなにを探しましょうか」と聞かれるほど。蔵書の中にない文献などは、ネットで調べて「ここにアクセスを」と教えてくれます。

また、新聞の書評や書店で読みたい本を見つけたら、まずは図書館にあるかどうかを確認すべき。なかつたら「購入希望」のリクエスト。よほどのダメ本でもない限り購入してもらえ、思っているより早く「入りましたよ」と連絡がきます。

とにかく、図書館は学生にとって心強いサポ―

ター。今年の夏は「知のワンダーランド」を思いっきり活用しましょう。

ふりかえれば、未来が見える。



●第2L.L教室(1976年)

1976 昭和51年

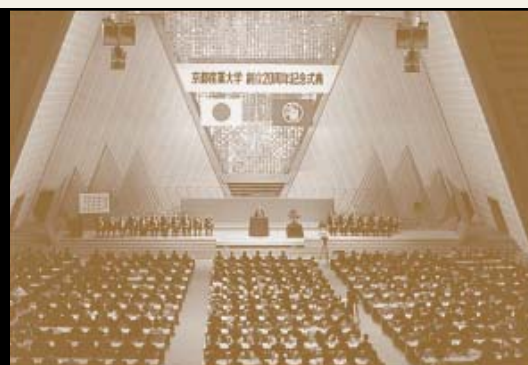
- 3月 第2L.L教室完成
- 4月 全学生対象の
L.Lセンター外国語L.L学習コース開講
- 5月 荒木総長、ボードラント勲章
「ゴールド・コマンドリア」受章
- 8月 1号館別棟(入試部棟)完成
電子計算機DEC-2130置き換え
第1回全国父兄懇談会
- 9月 (昭和58年度から教育懇談会と改称)
213号館の中庭(ピロティ)人工芝敷設
- 10月 電子計算機DEC-2040設置
2号館4階に
計算機ターミナル教室開設
(日本最初の情報処理教室)
- 第1回全国父兄懇談会は、本学と同窓会が共催し、全国9都市で開催された。この懇談会では、本学の現状や子弟の勉学を含む学生生活、さらに就職指導に至るまで相談が行われ、父母とのコミュニケーションを深める役割を果たした。

1977 昭和52年

- 1月 電子計算機PDP-11/10-GT42
グラフィックシステム設置
- 4月 大学院外国語学研究所
(中国語学専攻・言語学専攻)
修士課程設置
- 電子計算機DEC-2050置き換え
学校法人京都産業大学
「すみれ幼稚園」開園
- 5月 3号館南側の国有林取得
- 9月 バスプールおよび駐車場の整備完了
英文の大学要覧創刊
- 11月 電子計算機DEC-11/34設置
- すみれ幼稚園は、京都産業大学の「建学の精神」である「人づくり」の理想を、幼児教育にも広げたいという趣旨のもとに開園した。

1978 昭和53年

- 3月 課程修了による初の博士号授与
- 電子計算機DECシステム2040増設
- 4月 国際言語科学研究所設置
初の名誉教授称号記授与
- 5月 研究室棟の敷地ほか(国有林)を取得
- 7月 本学創設者、荒木俊馬総長逝去
- 8月 総合グラウンド野球場夜間照明設備完成
- 9月 柏祐賢、学長に就任
ハーマン・カーン博士、世界問題研究所主催のシンポジウムに出席
- この年、本学創設者荒木俊馬総長が逝去した。葬儀は大学葬として、相国寺で執り行われた。喪主は長男の荒木雄豪理学部教授(現・名誉教授)、葬儀委員長は、磯村剛夫理事長。新学長には、柏祐賢副総長(現・名誉教授)が就任した。



●国立京都国際会館メインホールで行われた創立20周年記念式典(1985年)



●新たに設置された電子計算機FACOM M-180IIAD(1982年)



●交換留学がスタートしたマセイ大学(1981年)



●現在の市原に移転完成した新「追分寮」(1982年)



●第1回公開講座(1980年)



●完成当時の第1研究室棟(1981年)



●米国大統領特別補佐官W.W.ロストウ博士の講演(1980年)



●敷設された頃のピロティの人工芝(1976年)

1979 昭和54年

- 6月 法職講座開設
- 7月 柏祐賢、理事長に就任
- 12月 漢字処理システムSOSのSOS300設置
- 法曹界に人材を送り出すために、法職講座が開設された。司法試験合格者第1号が誕生するなど、法学部にとって輝かしい年となった。第1号合格者である釜田佳孝氏は、いま本学法務研究科(ロースクール)教授。

1980 昭和55年

- 1月 「京都産業大学国際言語科学研究所 所報」創刊
- 4月 「京都産業大学世界問題研究所紀要」創刊
- 5月 電子計算機Z6300/50N設置
アメリカ経済史学者W・W・ロストウ博士、世界問題研究所主催のシンポジウムに出席
- 7月 第1回公開講座開催
(平成6年度から市民講座に改称)
- 8月 電子計算機DEC-2060置き換え

1981 昭和56年

- 1月 経済学部・経営学部・法学部の定員増認可(400人→600人)
- 2月 京都産業大学同窓会館完成
- 4月 ニュージーランドのマセイ大学と交換留学開始
- 第2学生クラブハウス完成
- 5月 学生健康保険互助会発足
- 6月 第1研究室棟完成
- 8月 トータルオーディオビジュアル授業展開システム完成(大教室棟)
- 9月 保健管理センター棟増築完成
- 待望の同窓会館が、上賀茂山本町に完成し、同窓会活動の拠点になった。会議と研修が目的であれば、卒業生・在学生・大学教職員が利用可能になった。



●京都産業大学同窓会館(1981年)

1982 昭和57年

- 1月 第2グラウンドクラブハウス完成
- 3月 新「追分寮」市原に完成
- 4月 法職講座センター及び会計職講座センター設置
- 学生健康保険互助会医療給付開始
- 本山広場(元・立命館大グラウンド)を買収
- 9月 柏祐賢、学長再任
- 10月 電子計算機FACOM M-180IIAD設置
- 11月 国土利用開発研究所設置
- 大津市にあった追分寮が、左京区市原に移転完成し、新「追分寮」として、装いも新たに新入生を迎えた。

1983 昭和58年

- 3月 「京都産業大学図書館年報」創刊
- 5号館3階に計算機ターミナル実習教室完成

- 7月 論文提出による初の博士号授与
- 9月 マイカー通学の禁止、全車両学内乗り入れ規制実施
- 2号館増築完成
- 11月 正門及び門衛所増改築完成
- 論文博士の第1号として、水原亮理学部教授(現・名誉教授)に理学博士の学位が授与された。

1984 昭和59年

- 1月 「京都産業大学国土利用開発研究所 紀要」創刊
- 4月 教職課程講座センター・情報処理講座センター設置
- 9月 計算機科学研究所棟増築完成
- 10月 「清見(きよみ)の滝」庭園完成
- 教職に関する指導を行うため、それまでの教務課教職係から、教職課程講座センターが独立した。聴講生課程の認可とともに、本学の教員養成体制がますます充実した。
- この年、ロサンゼルス・オリンピックの柔道65キロ級で卒業生の松岡義之氏(1979年経済学部卒)が金メダルを獲得した。

1985 昭和60年

- 5月 サギタリウスプラッツ記念碑完成
- 創立20周年記念式典
- 10月 電子計算機FACOM M-380G置き換え
- 11月 N.S.D放送局新築完成
- 本学は20周年を迎え、国立京都国際会館で記念式典が催された。柏祐賢学長が式辞を述べた。澤田敏男・京都大学総長、石川忠雄・慶応義塾大学塾長、松山義則・同志社大学総長らから祝辞が寄せられた。出席者は、教職員・在学生・卒業生ら約900人。

新たな出会いに みちあふれ

京都産業大学にこの春、
新たに加わった28名の教職員たち。
満ち溢れる新たな出会いも、
一拠点キャンパスならではですね。



法学部／講師

周 喆

しゅうてつ

- 専攻分野／商法
- 担当科目／プレップセミナー、自由演習(中書:中国の私法A・B)
- 学位／博士(法学)(京都産業大学)



経営学部／講師

藤原 雅俊

ふじわらまさとし

- 専攻分野／経営戦略論
- 担当科目／基礎セミナー、外書セミナー、コンピュータ基礎実習(初級)、演習1・2、経営戦略と組織I、経営管理論
- 学位／博士(商学)(一橋大学)



経営学部／講師

中野 幹久

なかのみきひさ

- 専攻分野／経営情報、ロジスティックス
- 担当科目／基礎セミナー、外書セミナー、経営情報システム論基礎、経営情報システム論応用、生産マネジメント基礎、生産マネジメント応用、演習1・2
- 学位／博士(経営学)(神戸大学)



文化学部／教授

木村 光佑

きむらこうすけ

- 専攻分野／芸術論
- 担当科目／芸術と文化A・B、芸術概論A・B、芸術文化入門、創造とプレゼンテーションA・B
- 学位／芸術学士(京都市立芸術大学) 現:京都市立芸術大学



文化学部／教授

川北 稔

かわきたみのる

- 専攻分野／イギリス近代史
- 担当科目／3セメ基礎セミナー、イギリス史特論A・B、経済史特別講義、世界システム論の展開、世界システム論入門、歴史学入門A・B
- 学位／文学博士(大阪大学)



外国語学部／講師

関 光世

せきみつよ

- 専攻分野／中国語学
- 担当科目／たのしく学ぶ中国語IA・B、たのしく学ぶ中国語IIA・B、インテンシブ・中国語ID・E、インテンシブ・中国語IID・E、中国語エクスパートI・II
- 学位／修士(言語文化学)(大阪外国語大学)



外国語学部／講師

井尻 樂

いじりらく

- 専攻分野／ドイツ現代美術
- 担当科目／ドイツ語コミュニケーションK・L・M・N、ドイツ語実習IVA-I-II、ドイツ文化論DI-II
- 学位／博士(人間・環境学)(京都大学)



法学部／講師

増井 敦

ますいあつし

- 専攻分野／刑法
- 担当科目／プレップセミナー、刑法I(総論)、公法英書講読I、自由演習(和書:刑法A)、演習II(刑法)
- 学位／修士(法学)(京都大学)



理学部／講師

河北 秀世

かわきたひでよ

- 専攻分野／天体物理学
- 担当科目／天体物理学、微分積分学I-1・2、理論天文学、力学演習A・B
- 学位／博士(理学)(総合研究大学院大学)



文化学部／講師

HUBERT RUSSELL PAUL

ヒューバート・ラッセル・ポール

- 専攻分野／第二言語としての英語教育
- 担当科目／E・L・TI1・2、E・L・TIII1・2、E・L・TV1・2、E・L・TVII1・2、インターメディアイト・トイックI・II、ベーシック・コミュニケーション、ベーシック・トイックI・II、ベーシック・リーディング
- 学位／理学修士(ニューヨーク州立大学)



文化学部／講師

中野 永子

なかのえいこ

- 専攻分野／英文学
- 担当科目／E・L・TI1・2、E・L・TIII1・2、E・L・TV1・2、E・L・TVII1・2、ヨーロッパ文化基礎演習1・2、英語リーディングスキルA、ベーシック・コミュニケーション
- 学位／修士(文学)(上智大学)・Ph.D.(スターリング大学)取得見込み



文化学部／講師

中川 さつき

なかがわさつき

- 専攻分野／イタリア文学
- 担当科目／たのしく学ぶイタリア語IA・B、たのしく学ぶイタリア語IIA・B、たのしく学ぶイタリア語IIIA、たのしく学ぶイタリア語IVA、イタリア語エクスパートI・II、イタリア語II・2
- 学位／博士(文学)(京都大学)



文化学部／教授

友尾 豊

ともおゆたか

- 専攻分野／日本文学
- 担当科目／日本語表現、日本文学の歴史、文学伝承論
- 学位／文学修士(上智大学)

HELLO!!



全学共通教育センター／講師
CAMPBELL AARON PATRIC
キャンベル・アロン・パトリック

- 専攻分野／CALL(コンピュータによる英語教育)
- 担当科目／英語LLA、英語でインターネット・コミュニケーション、英語でプレゼンテーション、英語オーラルコミュニケーションA・B、音楽で学ぶ英語
- 学位／英語教育学修士(シェフィールド大学)



全学共通教育センター／講師
EBERL DEREK RAY
イベル・デレック・レイ

- 専攻分野／英語教育
- 担当科目／スポーツで学ぶ英語、英会話ベーシックA、英語オーラルコミュニケーションA・B、英語リーディングスキルA・B
- 学位／英語教育学修士(パーミンガム大学)



全学共通教育センター／講師
市川 千明
いちかわちあき

- 専攻分野／日本語教育学、社会言語学、習得研究、日本語学
- 担当科目／総合日本語1BI・II、総合日本語1CI・II、総合日本語2AI・II、総合日本語2BI・II、総合日本語2DI・II、日本語(コミュニケーション)Ⅲ・Ⅳ、日本語(語彙・読解)Ⅰ・II、日本語(口頭表現)Ⅰ・II、日本語(作文)Ⅰ・II、日本語(聴解)Ⅰ・II
- 学位／修士(教育学)(東京学芸大学)



工学部／講師
棟居 聖一
むねすえいいち

- 専攻分野／生化学、分子生物学
- 担当科目／生物学演習Ⅰ・Ⅱ
- 学位／博士(生物工学)(京都産業大学)



工学部／講師
浅田 秀基
あさだひでつぐ

- 専攻分野／免疫学
- 担当科目／生物学演習Ⅰ・Ⅱ
- 学位／博士(医学)(京都府立医科大学)



法務研究科／教授
渥美 東洋
あつみとうよう

- 専攻分野／刑事訴訟法
- 担当科目／刑事訴訟法、刑事法演習Ⅱ
- 学位／法学博士(中央大学)



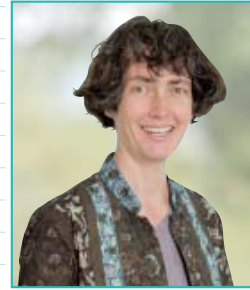
全学共通教育センター／講師
ROSS JUSTINE
ロス・ジャスティン

- 専攻分野／TESOL(英語教育)
- 担当科目／英会話アドバンスA・B、英語LLA、英語で世界を語る(中級)、英語で日本を語る(中級)、英語オーラルコミュニケーションA・B、音楽で学ぶ英語
- 学位／英語教育学修士(クイーンズランド大学)



全学共通教育センター／講師
BROWN IAN JEFFREY
ブラウン・イアン・ジェフリー

- 専攻分野／CALL(コンピュータによる英語教育)
- 担当科目／Webで英語スキルアップ(初級)、英語でインターネット・コミュニケーション、英語オーラルコミュニケーションA・B、英語マルチメディアA、英語ライティング(中級)
- 学位／英語教育学修士(ディーキン大学)



全学共通教育センター／講師
HICKS SALEM KIM
ヒックス・セラム・キム

- 専攻分野／英語教育学、メディア教育
- 担当科目／Webで英語スキルアップ(初級)、英会話アドバンスB、英語でプレゼンテーション、英語で世界を語る(中級)、英語で日本を語る(上級)、英語オーラルコミュニケーションA・B、英語マルチメディアA
- 学位／教育学修士(マンチェスター大学)



全学共通教育センター／講師
DELANEY THOMAS AARON
ディレーニートマス・アロン

- 専攻分野／応用言語学
- 担当科目／アクティブイングリッシュ(中級)、英会話ベーシックB、英語でインターネット・コミュニケーション、英語オーラルコミュニケーションA・B
- 学位／英語教育学修士(モントレー大学)



文化学部事務室／事務職員
木下 大輔
きのしただいすけ

- 学位／学士(工学)(京都産業大学)



経済学部事務室／事務職員
幸地 祐希
こうちゆうき

- 学位／学士(経営学)(京都産業大学)



教務部／事務職員
織田 章弘
おだあきひろ

- 学位／学士(経済学)(京都産業大学)



総務部広報室／事務職員
宮川 由樹子
みやかわゆきこ

- 学位／修士(文学)(同志社大学)



法務研究科／教授
鈴木 眞理子
すずきまきこ

- 専攻分野／刑事訴訟実務
- 担当科目／刑事訴訟実務の基礎、刑事法演習Ⅱ、刑事模擬裁判
- 学位／法学士(上智大学)

情報
満載

9月21日(水)22日(木)4年次生は全員集合!!

卒業アルバム「4年次生大集合写真」撮影会を
9月21日(水)22日(木)の秋学期履修ガイダンス終了後に実施!!
(各学部ごとに異なる時間と場所は後日に掲示)

Attention

●マイカー通学禁止の規則は試験期間中も同じ(試験期間中は指導強化)。

●試験開始から20分以上遅刻した場合は失格。
●携帯電話は電源を切つてカバンにしまう。
●講義ノート持ち込みOKの試験でも「市販の講義ノート」は認められない。
●自筆ノート持ち込みOKの試験でも、パソコンなどで作成したものやコピーは「自筆ノート」と認められない(他の持込許可物にも注意!!)。
●履修要項記載の「禁止事項」に反した場合は、不正行為とみなし即時受験停止、当該科目の無効が命じられるだけでなく「退学・停学・謹慎」などの懲戒を受ける。

受験の心得は 履修要項でチェック

●試験の実施曜日や時間は平常の授業曜日・時間と異なる場合があるので要注意。また、試験の時間帯も通常の授業の時間帯と異なります。
●掲示発表後でも「実施方法・日時・教室等」が変更されたり、試験科目が追加されることがあります。その都度「変更事項」として掲示されるので、発表後も掲示板のチェックは欠かせません。

Attention

INFORMATION

春学期の定期試験が始まります

平成17年度の春学期定期試験は7月20日(水)から7月30日(土)まで。試験の目的は単位を取るだけじゃなく、日頃の学習成果や自分の力を確かめること。履修要項「試験a-12」や「a-15」や掲示板の注意事項を守って日頃の成果を発揮してください。

春学期定期試験掲示場所

1号館中庭掲示板(全実施科目)

5号館掲示板(全実施科目)

※パソコンや携帯電話(スマートフォン)でも情報検索できます。

レポート試験は 期日と時間厳守が大前提

定期試験、臨時試験を問わず、レポート試験が実施される授業科目では「テーマ・枚数・提出期限・提出先」を確認し、指定通りに提出してください。期限(時間)に遅れた場合は失格になります。

提出方法

●本学指定の「用紙・表紙」(学内書店で販売)を使用し、表紙はすべて黒か紺色(ペンまたはボールペン)で記入し、指定された窓口へ本人が学生証を提示し、提出してください。

受付時間

●平日/午前8時45分~午後4時30分まで
(昼休/午後1時~午後2時)

試験に備えて

図書館が日曜日も開館!!

春学期定期試験の準備に、図書館は日曜日にも利用できます。参考資料はもちろん、エアーコンもきいて静かな図書館を使って、頑張るのもよいですね。

日曜日が利用できる期間

●6月26日(日)から7月31日(日)まで

開館時間

●平日/午前8時30分~午後8時
土曜/午前8時30分~午後6時
日曜/午前9時30分~午後5時

8月の休館日

●7日(日)

●13日(土)~17日(水)

●27日(土)~29日(月)

※夏期休業期間中の臨時開館日の開館時間は午前8時45分から午後4時30分まで。その他詳しくは本学図書館のホームページ「ライブラリーカレンダー」をご参照ください。

試験期間の平日は
午後9時まで開館

追試験は「結果」への 救済措置ではありません

追試験を「チャンスは2度ある」と安易に考えていませんか。追試験は「定期試験を一定の理由で受験できなかった特別な場合のみ」願出できる制度(当日受験できないことが読みとれる証明書が必要)であり、「Wチャンス」的な試験ではありません(履修要項a-12「追試験」参照)。決して定期試験の救済措置ではないので、誤解しないでください。

Attention

●受験できる科目は「定期試験の筆記・口述試験に限られ、レポート試験や臨時試験などは対象となりません」
●授業への出席状況などにより追試験受験が許可されない場合もあります。

●追試験を受ける際には「1科目1,000円」が必要です。但し、教育実習や介護等体験、インターシッブや本学主催の短期語学実習など、大学が特別に認めた場合、追試験料は免除されます。

夏期休業中の 窓口取扱いについて

各事務室の窓口は左記の期間を除き、夏期休業中も通常通り(午前8時45分~午後4時30分)取扱いをしています。夏休み中も必要があれば利用可能です(昼休/午後1時~午後2時)。

窓口取扱いのない期間

●8月6日(土)、7日(日)
●8月10日(水)~21日(日)
●8月26日(金)~8月29日(月)

※この間は「証明書自動発行コーナー」を含め、すべての窓口業務は行っておりません。
就職活動中の学生は注意してください。

秋学期ガイダンスのお知らせ

秋学期のガイダンスは9月21日(水)・22日(木)に実施されます。詳細スケジュールは7月初旬に掲示される予定。自宅には送付されませんので、掲示には注意しておいてください。なお、春学期の成績表はこのガイダンスで配付されます。

KSU CAMPUS GUIDE EVENTS

オープンキャンパス

<開催日>

●7月31日(日) 8月1日(月) 2日(火)

●8月21日(日) ●9月18日(日)

※全日程/10:00~16:30

(途中からの参加も歓迎)

推薦入試直前対策講座

<開催日>

●10月22日(土)

※時間/13:00~15:30

(受付12:30~)

※会場/大教室棟

一般入試直前対策講座

<開催日>

●12月17日(土)

※時間/10:00~15:00

(受付9:30~)

※会場/大教室棟

キャンパスツアー

<実施期間>

●12月23日(金/祝)までの間の

毎週土日と祝日(8月は毎日)に実施

※時間/10:00~16:00

(時間内参加自由)

在学生ならではの視点で京都産大が誇る一拠点キャンパスを案内します。

※受付は1号館1階ぶらっとプラザ「受験生なんでも相談室」

お問合せは入学センター
(075-705-1437)まで

サタデージャンボリー

<開催日>

●10月8日(土)

※ミニ緑日や映画会などの楽しいイベントが盛りだくさん。高校生の参加も大歓迎です。

お問合せは広報室
(075-705-1411)まで

●京都府開庁記念日記念式典の一環として
6月17日に京都府立府民ホールで行われた任命式
●左/葵呉鑫さん ●右/エレデネバト・アンフトヤさん



この「京都府名誉友好大使」は1992年度から「母国と京都府の架け橋になろう」という熱意にあふれた留学生が任命されてきた制度。本学の二人を含む今回新たに加わった20人をあわせて、現在計28カ国・15人が活動しています。

**二人の本学留学生が
京都府名誉友好大使に!!**
法学研究科法律学専攻・博士前期課程2年次生の葵呉鑫(Sun Weixun/台湾出身)さんと経営学部4年次生のエレデネバト・アンフトヤ(Eledenebat Ankhtuya/モンゴル出身)さん、二人の本学留学生が「京都府名誉友好大使」に任命されました。

NEWS

オープンキャンパスに 後輩を誘おう!!

7月から9月にかけて、京都産大を「見て・聞いて・確かめる」高校生のためのイベントがいっぱい!!ぜひ、この機会に弟や妹はもちろん、高校の後輩などを誘ってあげてください。各イベントの詳細については、本学ホームページや大学案内に掲載されています。

活力に充ちた京都産大生へ サガタリウス・チャレンジ

チャレンジ部門では3件の企画が採択!!

計10件の申請から2度の審査を経て、次の3件の企画が採択されました。今後、これらチャレンジの進捗状況は本学ホームページや本誌にて随時お知らせします。なお、今回不採用となった企画も意図は素晴らしいものが多く、ブラッシュアップされた再チャレンジに期待いたします。

〈採択されたチャレンジ企画〉

イチャリパチョーデー〜出会えばみな兄弟〜

代表者/宜野座さやか(法学部1年次生)

奨励金/385,600円

概要/現在、少子化がすすみ同年齢以外の子供とコミュニケーションをとる機会が不足している。この企画により、子供たちとの交流の場を設け、友達の輪を広げることを目的とする。

アチエ復興支援「絵画・写真展」開催とアチエの子供たちとの交流

代表者/大柿亮祐(外国語学部言語学科インドネシア語専修3年次生)

奨励金/500,000円

概要/スマトラ沖地震で被害を受けたインドネシア共和国ナングロ・アチエ・ダルサラム州の復興支援活動として、アチエの現状を伝える報道写真展覧会・絵画展覧会を行う。

心の架け橋つなげよう 〜アニマルセラピーへの取り組み〜

代表者/高橋玲子(外国語学部英米語学科4年次生)

奨励金/425,000円

概要/不登校傾向にある学生に、アニマルセラピー(馬と接する)によって、人とふれあいを通わせることの素晴らしさ、自分が必要とされているということを感じてもらおう。

京都府議会と京都市議会 両議長が本学卒業生!! お二人揃って来学されました

本学卒業生である田坂幾太郎(京都府議会議長(1973年度・理学部卒))と巻野渡(京都市議会議長(1972年度・法学部卒))、両議長が6月27日に揃って来学されました。坂井東洋男学長との「行政と大学の連携強化」に関する意見交換の後には行政法1の授業にも参加。「21世紀を舞台に活躍する若者へ」として、受講生たちへのメッセージもいただきました。

※田坂氏は2003年から府議会議長。巻野氏は今年6月から市議会議長。同じ大学の卒業生が同時期、京都府議会と京都市議会の議長を務めるのは初めてのことです。



写真左から田坂幾太郎京都府議会議長、坂井東洋男学長、巻野渡京都市議会議長、中田博副学長。





profile

1968年、私立平安高校から硬式野球部での活躍をめざして京都産業大学経済学部に入學。1971年の卒業と同時に家業（庭園資材舗）の関係から、高名な庭師であった故・小宮山博康先生に師事。その4年後に26歳で独立。取材場所となった高台寺（京都市東山区）をはじめ、数々の名刹の庭園修復や海外での日本庭園作庭を行う。愛知万博「愛・地球博」長久手会場の日本庭園では石積みを担当。



●どのような大学生活でしたか？

「もつと勉強しておけば……」と今になつて思うくらい野球漬けの毎日。我々が京都産大硬式野球部の伝統や歴史を作る礎（いしずえ）になるのだという思いで4年間を過ごしました。但し私はケガや故障に泣かれ、3年次生の1年間は野球ができなかった等々、ピッチャーとしては12勝したものの、選手としては燃焼し尽くせませんでした。

●それについて庭師の道へ？

企業数社から選手として誘われましたし、高校の監督にも招かれました。指導者として甲子園をめざすことは、選手として燃焼できなかっただけに魅力的でした。しかし、私は中学2年生の時に父を亡くしているのですが、その仕事（庭園資材舗）を子供の頃から見ていて自分の感性と努力で庭園を作りあげることの魅力を感じていました。それで「庭作りならいつか日本一になれるかも？」と思い、この世界に飛び込んだのです。

●26歳での独立はかなり早いのでは……

小宮山庭園創作所の故・小宮山博康先生に師事した4年間はハードで、最初の2年間は正月を入れても休みは年間20日間ほど。だから小宮山の1年は他の事業所の1年6ヶ月だと思っています。とはいえ確かに早すぎたかもしれません、実際、独立当初は仕事が多かったです。

庭師

北山 安夫さん

きたやまやすお

1971年 経済学部卒業

第3期生

庭師として「愛・地球博」の日本庭園づくりを支えた先輩は、
「我（おのれ）を抑えて我（われ）を発揮する」という
自身の手法をビジネスにも通じる極意と語る。

●北山安夫さん ●インタビューア

も永く修業し、完成の域に近づいてからの独立より、自分自身が恥と汗を掻きながら我（おのれ）の世界を作りあげていくのもひとつの方法。私にはそれが向いていると思っただけです。それで「技量・感性は未知数だけど可能性を秘めている」と私に期待された人々から徐々に作庭の依頼が来るようになり、今日に至っています。

●以来ずっと日本の庭師をめざして

数々の作庭をしてこられたんですね

庭作りは人間性が問われます。それは「もう手を入れたい」という最後の決断や、「もう少し手を入れよう」と進む勇気など、作庭の要諦が誰にも頼れない「自分の世界」そのものだからです。この高台寺（取材地）やその塔頭である圓徳院の名勝庭園修復、久保田二竹美術館（1,500坪）や佐賀県・円通寺庭園（2,000坪）、平安遷都1200年記念事業の一環だった梅小路公園「十彩回廊」の作庭などでも同様でした。もちろん、それらは「北山安夫の感性・夢」の可能性に賭けてくれた人々のおかげであり、感謝の念は尽きません。

●「愛・地球博」の日本庭園では

どのような仕事を担われたのですか？

長久手会場「森林体験ゾーン」の日本庭園に総数4500トンもの石組と茶庭を作りました。その手法は先人が古来から培ってきた知恵と業（わざ）、思いやりの心を活かしたもの。そこに住む鳥や生物の生態系を壊さないことに努めました。そのためセメントを使わない石組みによって石を留め、石積みもから積としました。池や流れも粘土で作っています。しかし、それら古来の手法は想像以上に大変な作業であり、万博の日本庭園の良し悪しが自分の肩にかかっていることや「開期までにできあがらなかつたら……」というプレッシャーは4500トンの石より重いものでした。でもそれだけに、最終的には素晴らしい充実感を味わわせてもらえました。

●数日前に南アフリカから帰国され

再び数日後にイタリアへ出発されるとか

南アフリカでは、ヨハネスバークにある個人の庭園の一部を日本庭園に作りかえています。海外での作庭は文化接点を見つけて調和させる

ことが一番大切。

自分を主張するのではなく、その国の文化を大いに取り入れたものにしたいと常々思っています。その一例が同庭園に作ったお茶室。二畳台目で日本式に作っていますが、屋根と壁は南アフリカ様式です。イタリアへは、京都市とフィレンツェの友好姉妹都市35周年記念事業として作った庭のメンテナンスに行きます。庭の美しさはその土地の光や風、空気や空の色を映してのもの。そこに立つ人々の美意識もその土地の風土に培われたものであり、日本人と異なることも配慮しなければ、本当の意味での「庭園」とはなりません。自然や人々との調和こそ肝要な作庭は我（おのれ）を抑えて我（われ）を発揮する「仕事。後輩諸君がめざすビジネスの極意にも通じているかもしれませんね。

●ではその「後輩諸君へ」

さらなるメッセージをお願いします

自然との共同作業である作庭には、予想もコントロールもできない状況に陥ることが多々。あの頃の京都産大には、いろいろな意味での「暴風雨」が吹き荒れていて（笑）、心身共に厳しく鍛えられたことが、今の私の精神的な礎（いしずえ）となっています。開学40周年を迎えた母校では、そういう暴風雨にさらされる機会は少ないだろうけど、自ら荒天をおこすほどの気概をもち、私が4年間で培った「なにがあっても、めげないスピリット」を皆さんも身につけてほしい。私に弟子入り志願してくる学生は後を絶ちませんが、大学で鍛えられていない者はすぐに挫折。諸君の中から「さすが京都産大」と人々を唸らす、心が屈強な人が育成されることを願います。



北山さんが修復された高台寺の名勝庭園。仕事に着手された10数年前は樹木や下草が伸び放題の「森のような状態だった」とのこと。取材は観光客が途絶えた拝観時間の終了後、修復されたご本人に案内いただくという、とても贅沢なひと時でした。

Kyoto Sangyo University Campus Human Communication Paper -Sagittarius- VOL.27 July 2005

(ひと・であい・みらい) キャンパス・ヒューマン・コミュニケーション<京都産業大学通信>サギタリウス第27号/2005年7月

みなさんのご意見・ご感想をお待ちしております ● 京都産業大学 総務部 広報室 / 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 TEL.075-705-1411 FAX.075-705-1987

http://www.kyoto-su.ac.jp/ E-mail:kouhou-ka@star.kyoto-su.ac.jp